# 市長の施政方針
# 代表質問

市議会も新たに改選され、新市が誕生して3年目のスタートである。

合併後この2年間の経験と成果、多くの諸課題を踏まえ、地方分権の時代、また厳しい社会情勢のもと、西東京18万市民に具体的な合併効果を示し、的確に市民ニーズにこたえることが求められている。

市長は合併先進市としてのリーダーシップを発揮し、市政運営に最大限の努力をされることを望む。

**質問** 合併後の成果と到達点、課題について問う。市民の側からは「合併してよかった」とする実感はまだ遠いのではないか。

**市長** さまざまな合併の成果を今後PRしていきたい。

**質問** 総合計画策定に当たり、多くの個別計画を同時に進めている。9月の計画策定までに体系的な取りまとめは可能なのか。

**答弁** 総合計画の下に約20の計画を同時スタートしているが、綿密に相互調整をしているか。

**答弁** 市税の増収は期待できない。行財政改革と徴収率の向上に努める。

**質問** 行政評価システムについて部内でどう検討してきたか。都は行政評価、政策評価、費用対効果を積極的に取り入れている。

**答弁** 15年度は試行的なチ

## 市長の政治責任は重い
## 総合計画策定は市民の声を生かせ

**自由民主党西東京市議団**

遠藤源太郎　小林たつや　鈴木久幸　海老沢進　中山寛子　保谷育彦

**質問** 合併したとはいえ地方財政はますます厳しい。不安定な財政構造の下、合併時に先送りした公約をどのように実現するのか。

**答弁** 下水道料金は安い旧田無に統一するがサービスのあり方は幅広く検討する。

**質問** 総合計画の中間のまとめを4月に公表し、9月に策定というが、短期間に市民の声を把握し反映するのには無理があるのでは。

**答弁** 審議会の答申待ちだ。

**質問** 地方分権に対応した自治体のあり方は。行財政改革を進展させているのか。

**答弁** 自己決定、自己責任により自治能力を高める。行革は、行革大綱に基づき実施していく。

**質問** 都市基盤整備、駅周辺のまちづくり、都市計画道路、バリアフリーのまちづくりはどのように進めるのか。

**答弁** 基盤整備は全力で取り組む。バリアフリーは福祉のまちづくりの基本理念に基づいて進める。

**質問** 田無駅北口周辺の交通渋滞解消に努力せよ。

**答弁** 計画当初の車両見込みを超えていると思う。検証し、さらに検討する。

**質問** はなバスはおおむね好評であるが課題も多い。市民要望の対応は。

**答弁** さまざまな課題や意見は承知しているが、全部にはこたえられない。

**質問** 多くの小規模公園を整備せよ。ドッグランの設置は。プレイリーダーは。

**答弁** 計画的に整備。ドッグランは無理。プレイリーダーは養成していく。

**質問** 石神井川上流の改修に本腰を入れよ。雨水利用を促進し、溢水を解消せよ。

**答弁** 都と連携して進める。雨水利用は総合計画で実施。

**質問** 3歳未満児まで医療費無料化を実現するが、都市間格差の見解を問う。

**答弁** 引き続き努力していく。

**質問** 子ども家庭支援センターは、身近な地域に存在させ利便性を図るべきだ。

**答弁** 子育て支援の重要な施策と考えている。将来は（仮称）子育て支援センターに統合したい。

**質問** 絵本と子育て事業を実現するが、絵本をプレゼントしたら、そのフォローが大切だ。

**答弁** 子育ての一側面をサポートする事業としたい。

**質問** 高齢者見守りネットワーク事業では自治会、町内会を育成し連携せよ。

**答弁** 地域の主体性を尊重しながら協力を求めたい。

**質問** 介護保険導入とともに各種施設の待機者が極端にふえた。対策を構じよ。

**答弁** 多様な高齢者対策の一環と考えているが、在宅サービスにウェートを置く。

**質問** 環境問題で地域のリーダー的役割を果たすというがどうするのか。

**答弁** 行政が地域の模範となる取り組みを進めることだ。

**質問** 犯罪から市民を守る施策は。市政の危機管理は万全か。タコ公園付近の交番は。救急車は。老朽化した3分団詰所建てかえは。

向台小学校

**答弁** 生活安全の市民懇談会を立ち上げる。近々移動交番が配置される。3分団詰所は年次計画で早急に。

**質問** 学校5日制は子どもたちにゆとりをもたらすことを趣旨としたが実態は。

**答弁** 親には不評のようだが子どもたちは喜んでいる。

**質問** 不登校を初め学級崩壊、学校不適応、いじめなどの実態と取り組みは。

**答弁** 不登校が多い。とにかく学校とのつながりを持つようにしている。

**質問** 3カ年計画で教室に扇風機を設置するというが、エアコンの導入は。

**答弁** エアコンは補助制度がないと無理。

**質問** 男女参画計画の策定には、一部の過激フェミニストの主張が盛り込まれ、問題となっている自治体がある。本市の「エガール」も一面的な部分がある。市長の見解は。

**答弁** 種々の意見があり一つの時代の流れでもある。

**質問** 商店街の活性化、商工会の合併支援、魅力ある都市農業の推進など、市内の産業振興に力を入れよ。

**答弁** 長期的視野に立った振興策を検討している。両商工会の合併は強力に支援。

**質問** 行政のカタカナ言葉の改善、窓口業務の不便さ解消は身近にある。2つの庁舎を最大限に生かすことだ。将来はともかく、莫大な費用がかかる新庁舎建設を今目指すべきではない。

**答弁** 15年度中に文書事務手引きをつくる。窓口の不便さ解消には、所管の垣根を越えて取り扱うワンストップ窓口の導入を考えている。新庁舎は将来の課題であり市民合意が必要と思う。

## 厳しい財政環境の中、新市建設計画は延伸せよ！

**無所属　森輝雄**

**質問** 新市建設計画は経済成長率1％と市税収入の増加を見込んでつくられた。合併特例債で建設費や初期費用は出せても3割の自己負担と維持管理費、事業費はどこから捻出するのか。

**市長** 指摘はわかるが、市民の期待がある。心配の余りスピードを緩めることは不可能。

**意見** 右肩下がりの財政状況の中ではやっていけないと指摘する。

**質問** 支援費制度が始まるが、在宅障害者への支援、全身性障害者への介護ヘルパーはこれまでどおりの水準を維持するのか。

**市長** 措置制度から契約制度に変わるが、差があってはいけない。

**保健福祉部長** この制度で国は280億円14・5％予算を増額した。現行サービスを基本としながら障害者の特性に応じて対応したい。

**質問** 補助金の見直しはどこまで進んでいるのか。

**市長** 15年度予算で補助金17事業、負担金50事業を見直し1千400万円削減する。

**質問** 住基ネットに接続しないのは違法と市長は答弁してきたが、条例では切断できることになる。切断が違法でない根拠は何か。

**市長** システムは完璧に近い状態で実行されている。個人情報保護のため、諸規定の堅持、向上を図る。

**総務部長** 法に基づく接続だが、総務省告示で緊急時の体制として、システムの全部または一部の停止を定めることになっている。

**質問** 国立市が切断根拠にした住基法36条の2が根拠ではないのか。

**総務部長** 法的には広い意味でその範疇に入る。

**質問** 住基カードの製造コストは幾らか、販売価格との差額はどうするのか。

**市民生活部長** コストは1千200円、差額は特別交付税措置になる。

保谷公民館

**質問** 国の補助は続くのか。

**市民生活部長** わからない。

**質問** 公民館運営審議会委員、社会教育委員は市民公募を取り入れていくのか。

**教育長** 社会教育法、市民参加条例に沿って選任、委嘱をする。

**意見** 法律に従わなければ大問題だ。法令違反、条例違反という話にもなる。学識を有する市民はたくさんいる。市民公募するべきだ。

**答弁** カードの市独自利用については検討部会で慎重に検討する。地域情報化について審議会で検討し、計画を策定する。

**質問** 合併後のまちづくりを進める上で、建築確認事務を東京都から市に移管する考えはないか。

**答弁** 積極的に検討する。

**質問** ごみ出しが困難なひとり暮らしの高齢者を対象に、個別収集をするふれあい収集に取り組めないか。

**答弁** 新しい収集体制のもとで実施していきたい。

**質問** 次世代の育成支援対策推進法について問う。

**答弁** 国会を通過し行動指応していきたい。

**質問** 中学校給食について、外注方式は利用度が低いがどう評価しているか。

**答弁** 当初、想定した程度の利用者である。